

## 患者さんへ

### 「肺がんに対する異なる動体追尾手法を用いた定位放射線治療の線量評価」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020年10月～2023年8月の間に当院放射線腫瘍科で金属マーカーを挿入して肺がんの放射線治療を受けた患者さん
2 研究目的・方法	<p>本研究は、呼吸によって動く肺がんの放射線治療において、腫瘍そのものを追尾する照射(マーカーレス照射)の線量と、金属マーカーを挿入してそのマーカーを追尾する照射の線量を比較することを目的としました。</p> <p>方法は、各患者さんのCTデータを用いて、肺がんのX線の定位放射線治療計画(注1)を作成します。その後、4次元CTデータを用いて作成された治療計画を、腫瘍追尾を想定した場合とマーカー追尾を想定した場合について再計算することで、呼吸性移動を考慮した両者の比較を行います。これにより、マーカーレス照射の優位性を立証するとともに、マーカー追尾照射を用いた場合に、腫瘍へ線量がしっかり照射されるような対策を提案することが可能となります。</p> <p>(注1)高線量を狭い範囲にピンポイントで照射する治療法</p> <p>研究の期間:施設院長許可(2024年2月)後～2027年4月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既に研究結果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	情報:病歴、画像診断データ、CT画像等
5 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 白田亮介 湘南鎌倉総合病院 医学物理室 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717</p>